

学校図書館支援センターだより No.23

名取市図書館 学校図書館支援センター ☎382-5437 FAX382-5706

「第1回 名取市図書館 ブックカバーデザインコンテスト」 開催！

読書の秋にちなみ、中学生を対象としたブックカバーデザインコンテストを開催しています。中学校宛にお送りしている応募用紙に描いて、応募いただきます。

また、来館した皆様の投票により優秀作品を決定します。優秀作品は、印刷をして市図書館や学校図書館にて希望者に無料配布します。ふるって、参加ください。



- 応募方法：学校図書館司書に手渡し又は、直接市図書館宛てお持ちください。郵送でもかまいません。
- 応募締切：9月27日（金）16：30
- 対象：中学生（市内に居住又は通学している方）
- 投票期間：10月1日（火）～10月14日（月）
※名取市図書館来館者の投票での審査となります。
- 結果発表：10月25日（金）図書館・市内中学校図書室、名取市図書館HP、フリーペーパーコミュニティアイ（予定）にて発表。
- 注意事項：応募は一人1点。キャラクター、トレースした作品は不可。
テーマ、画材は自由。応募者全員に参加賞があります。
- 主催：名取市図書館

※ブックカバーのサイズは、文庫と単行本の2種類です。応募作品は、多少拡大や縮小がされて印刷となります。

2019年・第73回読書週間

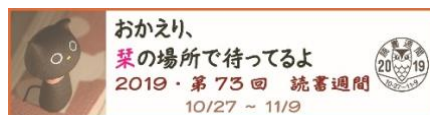


10月27日から11月9日までは読書週間です。この期間中は、図書館だけでなく、書店、出版社、新聞社等、本や活字にかかわる様々なところで、読書を推進するためのイベントが行われます。

学校においても、読書週間の期間を中心に「としょかんまつり」等の行事を企画しているのではないのでしょうか。読書に関する楽しいイベントは、子どもたちが読書に親しむためのきっかけ作りとしては大変有効です。新たなジャンルに興味を持ったり、読書習慣を身につけるきっかけにもなります。

読書週間が、子どもだけではなく、大人も一緒に本に触れあう機会になればいいですね。

公益社団法人読書推進運動協議会サイトでは、ロゴやマークの他、ポップやしおり、ブックカバーなどの印刷用データがダウンロードできます。読書週間のイベント等に活用されてはいかがでしょうか



しょうか？

パソコンコーナーをご紹介します

名取市図書館の3階には、持ち込みのパソコンが使用できるPCコーナーがあります。その一角に2台のデータベース専用のパソコンがあり、申し込みをするとデータベースを使用することができます。使用できるデータベースは以下のとおりです。

使用できるデータベース

「河北新報データベース」

河北新報の過去記事を検索することができます。

収録期間：1991年（H3年）8月から前日分まで。

「ヨミダス歴史館」

読売新聞の記事を検索することができます。

収録期間：1874年（明治7年）から前日分まで。

「国立国会図書館デジタルコレクション」

国立国会図書館のデジタル化した資料（主に古いもの）を閲覧できるサービスです。

「ヨミドクター」

読売新聞社の医療・健康・介護情報の総合サイトです。

「官報情報検索サービス」

収録期間：1947年（S22年）5月3日から当日発行分まで（当日は午前8時30分以降に公開）

※データベースの内容を外部機器（USBメモリー等）に保存したりプリントアウトすることはできませんので、ご注意ください。



PCコーナー。個別に仕切られているブースも8席あります。

データベース用のパソコン。現在は5つのデータベースが使用できます。



データベースからのプリントアウトはできませんが、名取市図書館では新聞の原紙を1～2年分保存しています。また、名取市の記事は2013年6月からスクラップしています。どちらもコピーが可能ですので、必要な場合は、ご相談ください。



斎藤惇夫氏 一日集中絵本講座

- 日 時：10月26日（土） 10:40～15:20（受付 10:10～）
【第一部】「子どもの成長と絵本」 10:45～12:25
【第二部】「子どもの成長と物語」 13:40～15:20
- 場 所：東北大学百年記念会館 川内萩ホール 2階会議室（仙台市青葉区川内 40）
※仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」下車。西1出口から扇坂階段経由徒歩5分。
※萩ホール駐車場はご利用できません。
- 講 師：斎藤惇夫氏（児童文学者）
- 定 員：70名（要事前申込み、先着順）
- 参加費：4,000円
- 申込先：TEL：090-6788-2258（代表：坂口） 月～土曜 16:00～19:00
※申込み時、お名前、電話番号をお知らせください。
※申込番号を伝えますので、当日受付で申し出て下さい。
- 注意事項：昼食持参可。ごみは各自お持ち帰りください。
- 主 催：絵本講座実行委員会 代表 坂口弥生
- 協 力：カンガルー読書会 絵本バンク

